

西浦通信

2023/05/16 発行

第4号

龍谷大学 政策学部
西浦まちづくり研究会
執筆者：中岡 (H)、松田 (H)、藪田 (H)、内井 (K)、塚本 (K)、羽田 (K)、山崎 (K)
編集者：中岡友里 (H)、編集責任者：服部圭郎 (龍谷大学教授)

データで西浦を読む

■西浦の人口（高齢者編）

第1号から3号まで西浦町は外国人や学生が多いというお話をしてきましたが、今回のデータで西浦を読むでは、高齢者の割合について読み解いていきます。

日本は高齢者の割合が多いというイメージの通り、実は日本の高齢者人口はフィンランド、イタリアを抑えて世界トップなのです(令和4年総務省統計)。そんな日本の中で、西浦町の高齢者の割合はどのなのでしょう。実は、全国的にみても西浦町の65歳以上の割合はそこまで高くありません。

西浦町の65歳以上の割合は令和2年時点で総人口6469人のうち約22%、75歳以上の割合は約11%です。それに対して全国的にみた65歳以上の割合は28.9%、75歳以上の割合は約14.9%となっており、西浦町は比較的高齢者の割合が少ないことがわかります。他の年代の人口を見てみると、15歳未満の割合が約5%、15歳～64歳の割合が約58%と、西浦町は15歳～64歳の生産年齢人口が多いことがわかりました(令和2年国勢調査)。

さて、ここまで令和2年時点の数値を読み解きましたが、平成27年のデータを見てみると、西浦町住民全体に対して65歳以上の割合は約20%、75歳以上の割合は約8%となっており、令和2年にかけて高齢者の割合は増加傾向にあります(平成27年国勢調査)。西浦町には学生が多いですが、そんな学生達と高齢者の方が交流する場を作る等世代を超えた交流により地域のさらなる活性化に繋がるといいですね。(中岡)

西浦うまいところルポ

きりん亭 (キリンテイ)

第4号の西浦うまいところルポでは、うどん・生そばの店きりん亭さんを訪れました。まず店内に入ると、テーブル、座敷の席が置かれています。

今回は、大将の杉本さんにお話を伺わせていただきました。杉本さんは30歳の時に西浦でお店を始められ、もう32年にもなるそうです。きりん亭さんは、地域に根付き、愛され続けているお店となっています。そんなきりん亭さんのお料理ですが、出来立てすぐのお料理を提供するという大将のモットーの下、うどんやそばはもちろん、丼ものや定食などお腹を満たすメニューが揃えられています。また、うどん・そば以外のどのメニューを頼んでも、ミニうどんかミニそばがセットで付いてくるのも嬉しいですね。また、お値段も全てのメニューが1000円以内で、これは開業当時のお値段と全く変わっていないそうです。最近は何でも値上げ、値上げの中ですが、こういった点も嬉しいですね。

今回は、大将おすすめのかつ丼

(+ミニそばとお漬物)をいただきました。大ぶりでジューシーなカツが6切れも乗っており、とても食べ応えがあり、学生にも大満足の一品でした。セットのミニそばも出汁が効いており、ツルつとのど越しが良く美味しかったです。

最後になりますが、今回取材、記事の掲載にご協力いただいた杉本さん、お忙しい中本当に有難うございました。心より感謝申し上げます。みなさんもぜひ近くを訪れた際は立ち寄ってみてください。(松田)



西浦歳時記

満開だった桜が散り、いよいよ新学期が始まりましたね。近くに多くの学校がある西浦町では小学生から大学生まで多くの新入生の姿をよく見かけます。5月になるとゴールデンウィーク中にたくさん遊べるので楽しい時期になりますね。さて、そんな5月は別名『皐月』と呼ばれ、5月の行事には子どもの日があります。これは5月5日に行われ、子どもの成長を願い祝いイベントです。この時期によく飾られる兜には子どもを危険から守るという意味が込められているそうです。また、5月はだんだんと暑くなってくる季節です。4月との気温差を実感した方も多いのではないのでしょうか。暦上では5月5日から6月5日までは初夏になるそうです。そして夏といえば熱中症が心配になる時期ですよ。そこまで暑くなくても熱中症になる場合はあるそうなので、水分補給を忘れないように気をつけてくださいね。(藪田)

下 西浦に暮らす

今回は、龍谷大学政策学部和代ゼミナールの山崎と塚本が、龍谷大学の留学生寮であるミトラ館と龍谷ハウスで暮らす2人の留学生にインタビューさせていただきました。

■なぜ日本に留学に来たのか、その中でなぜ京都を選んだのか？
共通の回答として、日本の文化を学びたい、日本の食べ物が好きだから、などが挙がりました。その中で京都を選んだのは、いい景色と眺めで素晴らしい街だから、日本の歴史を学びたかったからと答えてくれました。やはり、日本の文化や歴史に触れたいという思いが強いことがわかりました。

西浦生活便利帳、Manuals for living smoothly in Nishiura Neighborhood

今回は、自転車のルールについて話します。

1. 車道の左側を走る (歩行者を優先)
車道と歩道が分かれている場合は、車道の左側を走りましょう。歩道を走るのは法律で禁止されています。ただし、危険を感じた場合のみ、例外的に走ることはできます。
2. 交差点では信号と一時停止を守って、安全確認
信号のある場合、信号が青になってから安全を確認し、走りましょう。一時停止のある場合は必ず一度止まり、安全を確認してから走りましょう。
3. 夜間はライトを点灯
暗くなるとライトをつけましょう。自転車に乗る前にライトがつくか確認しましょう。
4. 飲酒運転は禁止
お酒を飲んだときは、自転車に乗ってはいけません。
5. ヘルメットを着用
自転車に乗る時は、ヘルメットを着けましょう。この他にも、自転車には多くのルールがあります。スマホを見ながらの運転はとても危険です。自転車を使う時には、安全運転を心がけ、ルールを守って使いましょう。

古都京都の中ではその町の歴史が新しい西浦。そこで暮らしていく人達は、その町の個性をつくっている担い手ともいえましょう。そんな人々にお話を伺います。

■西浦町、自分の住む寮の好きなところは何？
大学に近く、歩いて行ける。これはとても大きな魅力だと答えてくれました。また、いろいろな国の人がいて、多国籍な町であることも魅力と言っていました。寺社仏閣が近く、日本の歴史を学ぶにはとても適した環境で、素晴らしいとも答えてくれました。
■住んでいてちょっと困ることは何？
オーストラリア出身の方は、歌やダンスが大好きで、寮内でにぎやかに過ごしたい時があるけれど、とても静かで歌やダンスができない、と答えてくれました。これも文化の違いの1つなのかもしれません。しかし、ほとんど

不自由なく過ごしていると答えてくれました。
■これからがんばりたいことは何？
限られた留学生活の中で、日本語を堂々と話せる自信を持ちたい、と強く語ってくれました。また、彼氏を作りたいたいと冗談交じりに話してくれました。

(取材：山崎、塚本)



这次我们来讲一下关于自行车的相关规则：

1. 在车道的左侧骑行 (优先考虑行人)
在车道和人行道分开的情况下，应该在车道的左侧行驶。在人行道上行驶是法律禁止的。只有在感到危险的情况下，才可以作为例外在人行道上行驶。
 2. 遵守交叉路口的信号灯和停止标志，确认周围安全
遇到信号灯时，请在绿灯亮起确认周围安全状况后，再骑行。遇到停止标志时，一定要先停下来，确认安全后再骑行。
 3. 夜间要开前灯
天黑后要开前灯。在骑自行车前，检查前灯是否正常。
 4. 严禁酒后骑行
饮酒后不能骑自行车。
 5. 戴头盔
骑自行车时，请佩戴头盔。
- 此外还有很多其他规则。骑自行车时看手机是非常危险的，一定要注意安全驾驶，并遵守规则。



This article explains the rule of riding bicycle.

1. You need to ride on the left side of roadway (Prioritize pedestrian).
Whenever there is a separate sidewalk, you should ride on the left side of the roadway. Riding bicycle on a sidewalk is illegal. However, whenever you sense a danger, you can ride bicycle on a sidewalk exceptionally.
 2. You have to stop and check your safety when crossing an intersection.
When there is a signal, make sure the signal turns green before taking off. Whenever there is a stop sign, be sure to stop and check your safety before taking off.
 3. You must turn a light on in the night
Turn a light on when it gets dark. You should check if the light works before taking off.
 4. No Drink Riding
You cannot ride bicycle when you took alcohol.
 5. Put your helmet on
You should put your helmet on when riding bicycle.
- There are other rules that you should follow when riding bicycle. It is very dangerous to look at your smart phone while riding bicycle. Be sure to ride safely and obey the rule.